



「あだち放課後子ども教室」は区内の小学校内で、地域の方(スタッフ)の見守りのもと子どもたちが遊びや読書など自主的に活動する場です。

今月のテーマ

子どもたちの活動  
室内遊び



あだち放課後子ども教室では、身近なものや新しい玩具を使って、子どもたちが楽しく室内遊びをしています。今回は3校のあだち放課後子ども教室から、人気のある遊びをご紹介します。

### ● みんなの手は魔法の手！

「スタッフさん、毛糸ください」【あだちーず！】(足立小学校放課後子ども教室)の部屋に響くかわいい声。子どもたちは色とりどりの毛糸を選び、指を器用に使って、“指編みのマフラー”を編み始めます。

「子どもたちはあっという間に上達するんですよ」と、スタッフさんは感心して見守っています。魔法の手を持つ子どもたちから生まれる作品が、今日も室内を彩っています。



指だけでマフラーができるよ！

スタッフを募集している「あだち放課後子ども教室」があります。  
詳しくはお問い合わせください。  
放課後子ども教室担当 ☎5813-3732 平日 午前9時～午後5時

### ● 室内で砂遊び！？

【中北キッズぱれっと】(中川北小学校放課後子ども教室)では、砂と粘土が混ざったような“不思議な砂”を使って、室内で砂遊びが楽しめます。子どもたちは、お城やロボット、そしてケーキまで、ひらめいた物を形にしようと、夢中で小さな手を動かします。今日はどんなものができるかな？



子どもたちは創造力が豊かです

### ● 松ぼっくりでクリスマスツリー

【こうどう梅☆ぱれっと】(弘道小学校放課後子ども教室)では、スタッフさんが用意した空き箱や廃材を使って工作をしています。

季節行事にちなんだ作品の工作は、特に人気があります。11月は“松ぼっくり”を使ってクリスマスツリーを作りました。今では街なかでほとんど見かけなくなった“松ぼっくり”。子どもたちは、思い思いに飾り付けを楽しみました。



松ぼっくりがこんなにきれいなツリーに！

子どもたちは、思いっきり体を動かす校庭遊びだけでなく、静かに過ごす室内遊びも大好きです。あだち放課後子ども教室では、今日も様々な室内遊びが繰り広げられています。